合同シンポジウム

第7回八丈方言講座・国立国語研究所セミナー

八丈方言の昔と今一全国危機方言サミット(仮称)に向けて一

日時:2013年11月9日(土)13:00~17:00

場所:都立八丈高等学校視聴覚ホール

プログラム

13:00 開会の挨拶 八丈町長 山下奉也

文化庁国語課長 岩佐敬昭

13:20 島ことばによる歓迎の挨拶 八丈町 川上絢子

八丈町 吉森豊美

第1部 国立国語研究所「八丈語調査 2012」の報告

13:30「50年前の八丈語と現在の八丈語」 木部暢子(国立国語研究所)

13:40「八丈語の古さと新しさ」 平子達也(京都大学大学院生)

14:10「八丈方言における新たな変化と揺れをめぐって」 金田章宏(千葉大学)

14:40 質疑応答

休憩(15:00~15:15)

第2部 シンポジウム「危機方言サミット(仮称)に向けて」

15:15「消滅危機方言の継承に必要なこと」 かりまたしげひさ(琉球大学)

15:35「危機的な状況にある言語・方言の実態に関する調査研究 24年度報告」

石原昌英 (琉球大学)

15:55「危機的方言の継承をめざしてー沖縄県那覇市の取り組みー」

上江洲朝男(那覇市教育研究所)

16:15「危機的方言の継承をめざして一八丈町の取り組み一」

茂手木清 (八丈町教育委員会)

16:35 ディスカッション

パネリスト:かりまたしげひさ(琉球大学) 石原昌英(琉球大学)

上江洲朝男(那覇市教育研究所) 茂手木清(八丈町教育委員会)

司会:木部暢子(国立国語研究所)

16:55 閉会の辞 八丈町教育長 佐藤誠